



# 味の素グループ概要

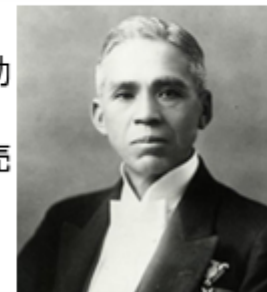
- 創業 : 1909年
- 売上高 : 13,591億円
- 事業利益 : 1,353億円  
\* 2022年度実績
- 事業展開 : 130カ国超  
の国・エリア
- 従業員数 : 約34,000人

## 「うま味」の発見から「味の素®」発売へ



1908年 池田菊苗博士  
(東京帝国大学教授)  
昆布より「うま味」を発見

1909年 鈴木三郎助  
(初代社長)  
「味の素®」発売



### 創業者たちの志

「単なる科学の発見ではなく、  
世の中の役に立つ  
ようにしたい」

×

「国民の栄養不良を矯救し、  
日本人の体位向上に  
貢献にしたい」

創業

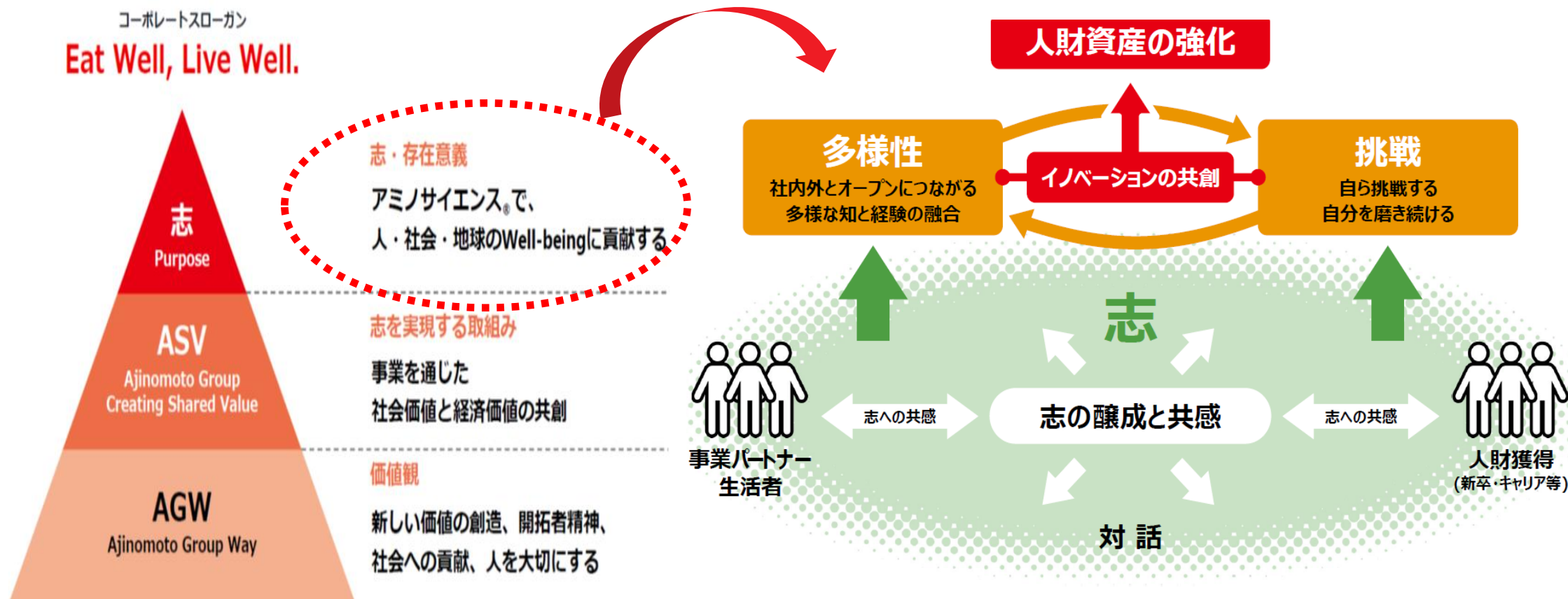
創業以来の“事業による生活／社会・地球への  
貢献”を通じて、経済価値を生み出す。

ASV

# Ajinomoto group Shared Value

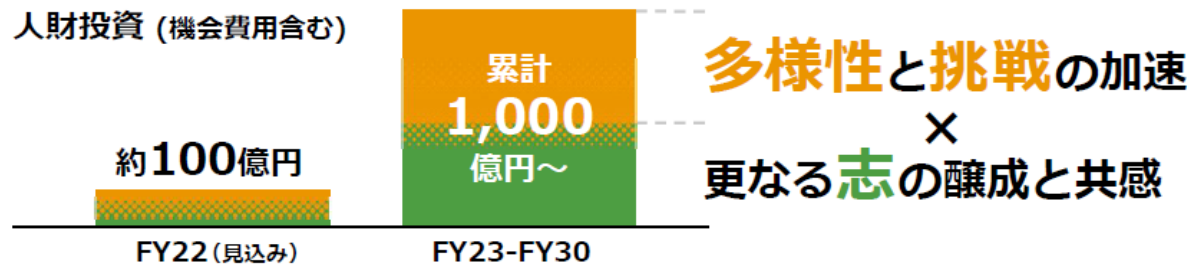
# 「人財資産」強化の考え方

「志」に共感する社内外の仲間が集い、対話を通じて「志」の醸成と共感、「多様性」と「挑戦」を促進することで未来に向けたイノベーションを共創し、従業員の働きがい向上を通じて人財資産を強化します。



# 「人財投資」とASVエンゲージメント強化

ASVの創出に向け、“志”の醸成と共感、“多様性”と“挑戦”にフォーカスした人財投資を積極的に行います。また、各種取組みとASV実現プロセスを結び付け、従業員エンゲージメントを向上します。



## 人財投資に関する主な取組み

|     |  |
|-----|--|
| 多様性 | ① リーダーシップ層*の多様性** : 30% (FY30)   |
|     | ② グループ全体での女性管理職比率 : 40% (FY30)   |
|     | ③ 事業成長に必要な人財の獲得・強化<br>(イノベーション人財 [M&Aでの獲得含む] 等)                                  |
| 挑戦  | ④ 手挙げによる自律的な挑戦/ネットワーク型の働き方への参加/自己研鑽等の加速<br>(異動/全社横断・協業プロジェクト/MBA派遣等)             |
|     | ⑤ 社長/本部長対話、個人目標発表会の実施  |
| 志   | 醸成   |
|     | 共感   |
|     | ⑥ ASV関連の外部コミュニケーション拡大<br>⑦ 1on1面談 [目標/キャリア] の質向上<br>⑧ メンタリング対象の拡大 : 若手/女性/経営人財候補 |

\*執行役および事業部長や組織長、それに準ずる重要なポジション

\*\*性別・国籍・所属籍等を多様性の軸とする

## 従業員エンゲージメント

(FY23より、ASV実現プロセスの設問項目の平均値)

| ASV実現プロセス       | 関連項目 (例) |
|-----------------|----------|
| 1 志への共感         | ⑤ ⑥      |
| 2 顧客志向          | ③ ④      |
| 3 ASV自分ごと化      | ⑤        |
| 4 チャレンジの奨励      | ④ ⑤ ⑦    |
| 5 インクルージョンによる共創 | ① ② ④    |
| 6 生産性向上         | 全項目      |
| 7 イノベーション創出     | ① ② ③    |
| 8 社会・経済価値の創出    | 全項目      |

関連付け



**ASV指標 : 従業員エンゲージメントスコアを 80% (FY25)、85% (FY30) へ向上**



# ASVエンゲージメント強化サイクル

## 「ASV自分ごと化」と個人の能力開発を同期 2020年から個人と組織の共成長モデルとして活動 さらなる進化へ

